

Psoria News

発行

NPO法人 大阪難病連加盟
大阪乾癬患者友の会(梯の会)

特集

乾癬市民公開講座



in 東大阪 2025年(令和7年)11月1日実施

・・・ Index ・・・

・会長挨拶	P1	・女子会報告	P16
・事業報告・事業計画	P2	・市民講座アンケート	P17
・決算報告・予算案	P3	・エッセイ2編	P18
・猿喰浩子先生講演録	P4	・相談医からの一言 越智沙織先生	P19
・東山真里先生講演録	P10	・お知らせなど	P20

ご挨拶申し上げます。

この15年ほど前より乾癬治療の環境は大きく変化しました。従来は管理が困難だった乾癬も、新薬の登場により、継続的な治療で健康な状態を維持できる疾患へと変化しています。これまでの医療関係者の皆様のご尽力に深く敬意を表します。

現在、多くの患者が見た目や関節への影響を心配せず治療を続けられるようになりましたが、治療にアクセスできない方や、難治な方も依然としていらっしゃると思います。こうした方々には、根気強い治療と適切な判断が求められます。一朝一夕に快癒しない場合、治療を諦めてしまう方も少なくありません。根気強い治療が快癒につながる体験をぜひ共有したいと考えています。

大阪乾癬患者友の会は、難治性患者の方々も見据え、皆様の乾癬治療をサ

ポートできるような活動しています。近年、SNSなどネット上には多くの情報が流通していますが、不正確な情報に惑わされる患者さんもいらっしゃいます。当会では、患者さんと医療者の皆様に向けて正しい情報発信と、不安解消を目的とした患者同士の交流活動を継続してまいります。乾癬でお困りの方に出会った際は、ぜひ患者会をご紹介ください。皆様とともに健康な生活を維持していきましょう。

2025年春には日本生命病院で学習懇談会を開催し、秋には製菓メーカー・マルホのご協力のもと、東大阪文化創造館で市民公開講座を実施しました。今年2月にJR大阪駅で市民公開講座を開催し、可能であればさらに2回の学習懇談会や市民公開講座を行う予定です。会報にもこれらの記事を反映していきます。

大阪乾癬患者友の会(梯の会)は1

健康な生活の維持を目指して

会長 岡田

2026年度の始まりにあたり、

この15年ほど前より乾癬治療の環境は大きく変化しました。従来は管理が困難だった乾癬も、新薬の登場により、継続的な治療で健康な状態を維持できる疾患へと変化しています。これまでの医療関係者の皆様のご尽力に深く敬意を表します。

現在、多くの患者が見た目や関節への影響を心配せず治療を続けられるようになりましたが、治療にアクセスできない方や、難治な方も依然としていらっしゃると思います。こうした方々には、根気強い治療と適切な判断が求められます。一朝一夕に快癒しない場合、治療を諦めてしまう方も少なくありません。根気強い治療が快癒につながる体験をぜひ共有したいと考えています。

大阪乾癬患者友の会は、難治性患者の方々も見据え、皆様の乾癬治療をサ

998年12月の発足以来27年が経過し、幹事の高齢化や会員数の減少など、運営環境が厳しくなっています。昨年は発足以来ご尽力いただいた加納幹事のご逝去もあり、状況は一層厳しくなっています。今後の患者会の存続のため、新しい方々のご参加を心よりお願い申し上げます。

今年も皆様には体調や感染症に十分ご注意ください。乾癬が悪化しないよう健康にお過ごしください。

大阪乾癬患者友の会(梯の会)

2026年2月14日(土)市民公開講座 New

2月14日(土)14時-15時
日本生命病院 1階

ホームページ
<https://derma.me.d.osaka-u.ac.jp/>

大阪乾癬患者友の会(梯の会)

Facebook
<https://www.facebook.com/groups/689889037711>



大阪乾癬患者友の会(梯の会)